

11月の経済指標発表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3 (米)10月ISM製造業指数 (米)10月自動車販売 (米)9月建設支出 (欧・独・仏)10月製造業PMI(確) (英)10月製造業PMI	4 10月自動車販売(14:00) 10月軽自動車販売(14:00) (米)9月貿易収支 (米)9月製造業受注 (豪州)金融政策決定会合	5 10月マナリーベース(8:50) 10月毎月勤労統計(10:30) (米)10月ISM非製造業指数 (欧・独・仏)10月サービス業PMI(確) (欧)9月小売売上高 (タイ)金融政策決定会合	6 9月景気動向指数(14:00) 金融政策決定会合議事要旨(10月6,7日分)(8:50) (欧)ECB理事会 (独)9月製造業受注 (英)9月鉱工業生産 (英)BOE金融政策決定会合 (マレーシア)金融政策決定会合	7 9月家計消費状況調査(14:00) (米)10月雇用統計 (米)9月消費者信用残高 (独)9月鉱工業生産 (独)9月貿易収支 (仏)9月貿易収支 (仏)9月鉱工業生産 (仏)10月INSEE企業景況感 (香港)7-9月期GDP
10	11 9月国際収支(8:50) 10月貸出・預金動向(8:50) 9月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 10月景気ウォッチャー調査 10月消費動向調査(14:00)	12 10月マネーストック(8:50) 9月第3次産業活動指数(8:50) (米)9月卸売在庫 (欧)9月鉱工業生産 (英)10月失業率 (英)BOE物価レポート	13 11月ロイター短観(8:30) 9月機械受注統計(8:50) 10月企業物価(8:50) 9月鉱工業指数・確(13:30) 9月商業販売統計・確(13:30) (米)10月財政収支 (欧)ECB月報 (独)10月消費者物価(確) (仏)10月消費者物価 (韓国)金融政策決定会合 (インドネシア)金融政策決定会合 ※(ロシア)7-9月期GDP(速)	14 (米)10月小売売上高 (米)10月輸入物価 (米)11月ミシガン消費者センチ(速) (米)9月企業在庫 (欧)7-9月期GDP(速) (欧)10月消費者物価(確) (独)7-9月期GDP(速) (仏)7-9月期GDP(速)
17 7-9月期GDP1次速報(8:50) 9月建設総合統計(14:00) (米)10月鉱工業生産 (米)11月NY連銀指数 (欧)9月貿易収支 (タイ)7-9月期GDP ※(シンガポール)7-9月期GDP	18 9月毎月勤労統計・確(10:30) 金融政策決定会合(~19日) (米)10月生産者物価 (米)11月NAHB住宅市場指数 (独)11月ZEW景況指数 (英)10月消費者物価	19 9月全産業活動指数(13:30) 9月景気動向指数改訂(14:00) 日銀総裁定例記者会見 (米)10月住宅着工件数 (米)10月建設許可件数 (米)FOMC議事録 (欧)9月建設支出 (英)金融政策委員会議事録	20 10月貿易統計(8:50) 11月金融経済月報(14:00) ※10月チェーンストア販売統計(14:00) ※10月全国百貨店売上高(14:30) 10月コンビニエンスストア統計(16:00) (米)10月消費者物価 (米)10月中古住宅販売件数 (米)10月景気先行指数 (米)11月フィラ連銀指数 (米)9月景気先行指数 (欧・独・仏)11月製造業PMI(速) (欧・独・仏)11月サービス業PMI(速) (トルコ)金融政策決定会合	21 ※11月月例経済報告 (米)7-9月期GDP
24 (独)11月Ifo景況感指数 ※(英)11月ネーションズ住宅価格	25 10月企業向けサービス価格指数(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(10月31日分)(8:50) (米)7-9月期GDP(速) (米)9月FHFA住宅価格指数 (米)9月S&Pケース・シャ-住宅価格 (米)11月CB消費者信頼感指数 (独)7-9月期GDP(確) (南ア)7-9月期GDP	26 ※14年9月末市街地価格指数(10:30) (米)10月耐久財受注 (米)10月個人所得・消費 (米)11月シカゴPMI (米)11月ミシガン消費者センチ(確) (仏)10月消費支出 (英)7-9月期GDP	27 10月投入・産出物価指数(8:50) (欧)10月M3 (欧)11月経済信頼感 (独)11月失業率 (独)11月消費者物価(速) (オーストラリア)7-9月期GDP	28 10月消費者物価・全(8:30) 11月消費者物価・都(8:30) 10月家計調査(8:30) 10月労働力調査(8:30) 10月一般職業紹介状況(8:30) 10月鉱工業指数(8:50) 10月商業販売統計(8:50) 10月住宅着工統計(14:00) (欧)11月消費者物価(速) (欧)10月失業率 (インド)7-9月期GDP

(備考) 各種情報ベンダー等にて作成。※印は期日が未定のもの。各指標の発表時期は変更される可能性があります。
○第一生命経済研レポートに関するご意見・ご要望は、keizai@dlri.dai-ichi-life.co.jp までお寄せ下さい。

編集後記

毎年10月になると1987年のブラックマンデーを思い出す。朝起きてテレビを見ていたらNYダウが500ドルを越える下げ・・・「あれっアナウンサー桁間違えているんじゃないか」と思った記憶がある。1929年の大暴落も10月だったことからブラックマンデーから数年間は10月が近くなると何故かそわそわ落ち着かない雰囲気になっていた。当然だが暴落するのは暴落する原因があるからだ。ただ原因が一つということはないだろうし何時も同じということもないだろう。

米国がいよいよ金融政策の局面変化の位置について。過去、緩和の終了から引締めに移行期には世界のどこかで金融市場の混乱が起きている。多くの投資家達がこれまでの経験もあるし同じ轍は踏まないと思っているだろうが「バブルは違う顔をしてやってくる」ものだし「同じ事は二度起きないかもしれないが同じような事は必ず起きるのが歴史の教え」だ。

やはり自分の経験だけに頼るのではなく歴史を勉強する必要があるしそうだ。読書の秋でもある。先人達の知恵に学ぼうと思う。(H. S)